

「院外出生児の母親に搾乳支援スクリーニングを実践した場合の NICU 病棟退出時栄養内容」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センターNICU 病棟では「院外で出産されたお子様とお母様」を対象に「院外出生児の母親に搾乳支援スクリーニングを実践した場合の NICU 病棟退出時栄養内容」に関する研究を実施しています。この研究は院外で出生されたお子様の母乳育児支援に役に立つと考えております。

研究課題名	院外出生児の母親に搾乳支援スクリーニングを実践した場合の NICU 病棟退出時栄養内容
研究の対象	2024 年 4 月から 2025 年 3 月までに院外で出生された <u>お子様のお母様</u>
研究の目的・方法 ( <u>情報</u> の利用目的及び利用方法)	<u>院外でお子様を出産されたお母様に実施した搾乳支援スクリーニングの結果を後方視的に診療録から収集します。</u>
研究期間	(倫理委員会承認後) ~2026 年 2 月
研究に使用する情報の項目	<u>お子様の情報</u> : 出生週数、出生体重、病名、アプガースコア 1/5 分、NICU 入院期間、NICU 退出時の栄養内容 <u>お母様の情報</u> : 出産時年齢、初経産、分娩様式、搾乳支援スクリーニング実施の産後日数
<u>情報</u> の取得方法	対象となったお子様の診療録より後方視的に収集 <u>します</u>
共同研究機関と研究責任者 <u>情報</u> の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、 <u>情報</u> の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	NICU 病棟 山田美貴

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となるお母様ご自身、ご家族でお子様の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子様の情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはありません。

尚、2025年7月20日以降は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
NICU 病棟 山田美貴  
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212